

【教育目標】 思いやりのある子 自分の考えをもつ子 明るく元気な子

武蔵野市立桜野小学校
学校だより 第6号
令和8年8月27日

桜野小学校 学校だより

<https://sakurano-e.musashino-city.ed.jp>



2学期もよろしく申し上げます。

校長 谷川 拓也

40 日間の夏休みが終わり、2学期がスタートしました。登校してきた子供たちの元気な笑顔を見ると、教職員も元気が出てきました。

今年の夏も、つらい夏になることを覚悟していましたが、比較的過ごしやすい日が続いたように感じました。しかし、今週になって急に気温が高くなりました。

今年の夏は、雷の音をよく聞きました。雷の音が聞こえてくると、強い雨が急に降り出すことが多いように感じます。先日、息子が最寄り駅から自宅までの 10 分の間に、強い雨に打たれ、びしょ濡れになって帰ってきました。駅に着いたとき、雨は降っていなかったのですが、傘を広げる間もなく、突然、強い雨が降り出したということでした。

夏の風物詩の一つに「入道雲」とも呼ばれる「積乱雲」があります。この積乱雲は夏の強烈な日差しによって暖められた空気が上昇することで発生します。地上付近と上空の気温の差が大きいほど積乱雲は発達するそうです。近頃の「局地的大雨」とか「短時間強雨」と呼ばれる猛烈に強い雨は、この地上付近と上空の気温差が大きいことが原因かもしれません。近頃の夕立は、もはや、「夕立」と呼んで涼しさを感じていたものではありません。

8月13日から14日にかけて、千葉市中央区で24時間降水量が360ミリという強い雨を記録されました。千葉県に大雨特別警報が発表され、浸水する建物や自動車が立ち往生するなど、大きな被害がありました。今日も富山県や石川県で「線状降水帯」が発生し、レベル5の大雨特別警報が発表されています。今後、武蔵野市でも「局地的大雨」や「線状降水帯」の発生が心配されます。

本校では、子供たちが安全に下校できるよう、下校時間が近くなると天気予報の雲画像や雨予想を確認しています。当面、暑い日が続く季節は、天気予報とにらめっこをする期間が続きます。強い雨や雷が心配されるときは、下校時間が変更することもありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。また、下校時間が変更する場合は、校支援メールでご連絡いたします、ご確認くださいませようお願いします。

ご家庭におかれましても、子供たちに「寄り道せずに速やかに帰宅する」ようにお声掛けください。

2学期、本校ではプレセカンドスクールやセカンドスクールといった宿泊、運動会や音楽会といった体育的行事や文化的行事が計画されています。さらに開校 30 周年記念に関連した行事も計画しており、あわただしくなることが予想されます。

桜野小学校では、これらの行事が子供たちの負担とならず、落ち着いた環境で学校生活を送ることができるよう、計画的に教育活動を進めてまいりたいと考えています。

【お知らせ】

第5・6学年外国語担当の大高あゆか教諭が出産のためしばらくお休みすることになりました。2学期から小川禎子教諭が第5・6学年外国語を指導します。